

平成22年7月11日執行

参議院島根県選出議員選挙

# 選挙公報

島根県選挙管理委員会

## 安心して暮らせる島根をつくります



# 青木一彦

かずひこ

### 青木一彦は約束します

#### 交通ネットワークの整備が不可欠です。

山陰自動車道の整備や隠岐航路の支援、航空路線や鉄道、バスなどの交通網確保を図ります。

#### 医療・福祉のマンパワーを確保します。

医師、看護師や介護人材の確保は急務で、安心して暮らすための1丁目1番地だと自覚しています。

#### 子育てや教育の充実につとめます。

「子育てするなら島根がいちばん」と言われるような子育て、教育施策を県や市町村と一緒に推進します。

#### 働く場所の充実が必要です。

農林水産業や商工業に従事する皆さんのヤル気を引き出し、スキルアップできるように支援します。

#### 活力の低下に対応します。

公共投資や観光振興、中山間地対策など、人工減少ゆえの活力低下を防止するため積極的に取り組みます。

#### 美しい自然環境を守ります。

新エネルギーの開発など地球温暖化に対応する施策を充実するとともに、美しい自然環境を守ります。

#### 国のかたちと家族の絆を守ります。

国のかたちを壊す『外国人地方参政権』や、家族の絆を壊す『夫婦別姓（親子別姓）』に反対します。



比例代表は「自民党」へ

### プロフィール

1961年3月25日、島根県出雲市大社町（旧隠川郡大社町）生まれ、49歳。大社高校から1985年3月、早稲田大学教育学部卒業。会社勤務を経て、1999年から内閣官房長官秘書官。2001年参議院議員青木幹雄公設第一秘書、現在に至る。趣味は読書、テニス、スポーツ観戦。家族は妻と1男1女。



民主党公認

# 岩田ひろたか

## ゼロからの挑戦。

現場に「行って」「見て」「聞いて」

政権与党のど真ん中へ伝え、実現します。

島根のみなさんの声が

民主党を、政権を動かすのです。

●市民感覚が届く政治に  
「まっすぐ。」取り組み!!

私は報道という仕事に携わり、国民の生活を脅かす深刻な課題を目のあたりにしました。また、ふるさと「島根」で地域おこしの活動や仕事「がんばって」いるたくさんの人たちに出会いました。その経験を「まっすぐ」地域の課題「や」みなさんの思い「を」つなぐ「まっすぐ」に政権与党に届け、生活の現場と国政をつなぐ役割を果たします。そして、地域の声を活かした政策の実現を目指します。

●地域医療の再生

地域医療が崩壊し、「この土地で暮らしていけないのか」という不安が広がっています。医療サービスは、水道や電気と同じインフラインのひとことです。医師・看護師などの不足を、国の責任で解消します。

●農林水産業の振興

「このままでは子どもに継がせられない」とそんな声をたくさん聞きました。「リストに見合った所得を確保するため、戸別所得補償の範囲を拡大し、全国に誇れる産品を育てます。」

●福祉と教育の充実

県内各地で、少子高齢社会の実情を肌で感じてきました。島根の今は、日本の将来の姿です。島根を福祉先進県と位置づけ、保育や介護などのサービスを充実します。また、「まっすぐ」たちのために少人数学級編制などの教育充実に努めます。

●地域主権改革の推進

活気に満ちた地域社会を作るチャンスです。国と地方の役割分担を見直すことで地域の個性を活かせる施策を積極的に展開し、これを産業振興や雇用拡大につなげます。国の役割を限定し、国会議員を削減します。

### 岩田ひろたかプロフィール

●経歴  
平成11年3月 高知大学経済学部卒業  
平成11年4月 山陰中央テレビジョン放送株式会社  
入社  
平成22年2月 同社退社  
現在 松江市母体町在住

●経歴  
地方のローカルニュース番組「TSKスーパーニュース」のキャスターを務め、県内全域で政治・経済・事件事故・災害などあらゆる現場に行き回す取材に携わる。特に医師不足の問題や地元企業を取り巻くなどを継続的に取材、30分の報道特別番組をディレクターとして制作。

国民の生活が第一。  
民主党  
www.dpi.or.jp

# まっすぐ。

## 選挙公報

参議院島根県選出議員選挙

島根県選挙管理委員会

平成22年7月11日執行



平成22年7月11日執行

# 参議院島根県選出議員選挙 選挙公報

島根県選挙管理委員会

日本再生のためには、「みんな」=島根県民の力が必要です。



みんなの党公認  
さくらう うち

## 櫻内ともお

(四十二歳)

### みんなの力で、日本再生!

たとえ一人ひとりの力は小さくても、  
みんなの力をあわせれば、必ず政治は変わります。  
時代は動きます。私は県内のどこにでも足を運び、  
できるだけ多くの皆様の声に耳を傾けていきます。  
島根のために、日本のために……  
私、櫻内ともおへの、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

### 櫻内の日本&島根再生プラン～島根から変える。日本を変える～

#### 経

##### 成長戦略で「日本経済再生」

回債依存を見直し、加工貿易を基幹産業とする日本の産業構造を改革。  
グローバルな動向を踏まえた経済成長戦略で日本経済を再生します。



#### 格

##### 差なき教育政策で「日本人再生」

日本人の創造性、独創力、発想力をさらに伸ばすため、地域や年齢格差なき教育政策を！世界に抜きこんでた日本人の智慧と技を再生します。



#### 脱

##### 官僚統制経済で「日本国家再生」

ストップ！役人・議員天国。利権・既得権益に食いつぶされている国民の貴重な税金を国民(みんな)の手に取り戻し、新しい国のかたちを築きます。



#### 環

##### 日本海経済圏の拠点化で「島根県再生」

環日本海経済圏(中国沿岸都市やシンガポールなど)の都市在住富裕層向け高品質食品供給拠点として、島根県の未来を築くお手伝いをします。



#### 私の経歴



10代で世界を歩き、20代でビジネスを立ち上げた。40代を過ぎた今、その経験を故郷と日本のために使いたい。  
昭和44年(1969年)5月土

1987年

私立鳥取国際高等学校卒業後、日本各地、ヨーロッパ、アジアを旅する。

1992年

早稲田大学理工学部入学(中途)。建築学科において「都市計画選修課」を履修。

1998年

(有)ヴィニコル設立(ワイン輸入・販売)

2004年

(株)MOSTコンサルティング設立(経営コンサルタント)

2006年

全国展開のたこ焼きチェーン(株)刺身代表取締役就任(現職)

2009年

OrangeOne株式会社(IT関係)顧問就任

比例代表も桜内

「脱官僚」「地域主権」「生活重視」

## みんなの党 みんなの党



日本共産党  
いしとび  
**石飛**  
いく  
ひさ  
(三十二歳)

大企業減税穴埋めのための

消費税増税は許しません

菅首相は国会で、日米合意にもとづいて名護市への米軍新基地建设を推進する姿勢を明確にするとともに、経団連が要求している大企業減税と消費税増税を推進する立場を示し、米国と財界いなるの政治に踏み込みました。

アメリカと財界にモノ言う日本共産党

日本共産党の志位委員長は、アメリカを訪問し、普天間基地の無条件撤去を強く要請。さらに、トヨタをはじめ財界とも懇談し、「派遣切りやめよ」「内部留保を還元せよ」と要求してきました。



707イール

●1978年出雲市生まれ。97年大社高校卒業。99年東京の専門学校卒業  
●斐川生協病院医事課、尾村利成県議秘書を歴任●現在、党県国民運動責任者。

石飛いくひさのお約束

- 国の制度で就学前まで医療費無料に
- 国保料1人1万円引き下げ
- 後期高齢者医療制度は廃止を
- 医師・看護師の確保で地域医療を守る
- 価格・所得保障でコメ1俵1万8千円に
- 派遣法改正で「正社員が当たり前に
- 「中小企業憲章」などで経営を守る
- 普天間基地の「無条件撤去」を
- 日米安保条約を廃棄し友好条約を

消費税増税に財源をこうして確保

頼らないで  
民主党政権をはじめ各政党は「消費税増税」の大合唱。日本共産党は消費税増税に頼らない財源案を提案しています。

- 軍事費を1兆円けずり、ムダな大型事業を廃止する
- 大企業大資産家に、経済力に応じた負担をもとめる



比例代表  
選挙では

**日本共産党**

とお書き  
ください

選挙公報

参議院島根県選出議員選挙

島根県選挙管理委員会

平成22年7月11日執行